

# 株式会社日新 2018年3月期 第2四半期決算説明会



第6次中期経営計画は好発進  
～ 営業利益 5期連続増益を目指す ～

証券コード: 9066

2017年12月5日

# 目次

## 第6次中期経営計画は好発進 ～ 営業利益 5期連続増益を目指す ～

第2四半期 実績  
前期比増収・増益

2018年3月期計画  
前期比増収・増益

自動車関連物流

日本・アジアでの  
荷動き堅調  
営業利益  
前期比4割増

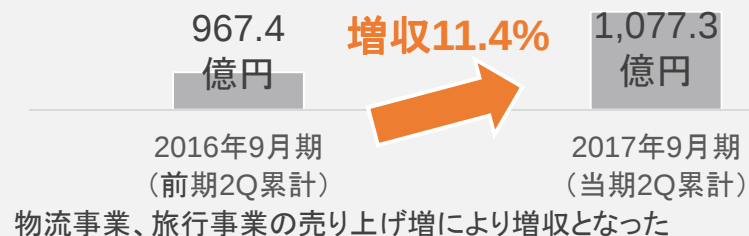
通期計画を  
上方修正し、  
営業利益は  
過去最高を目指す

ノウハウ・経験・  
組織を武器に、  
更なる拡大へ

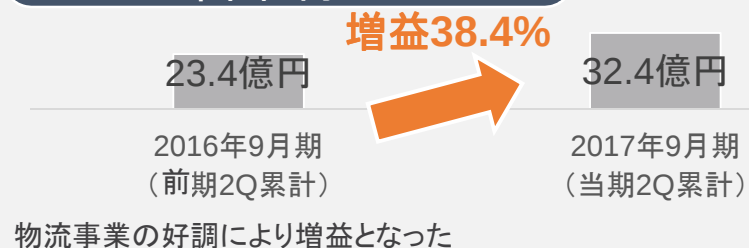
# 決算概要

## 第2四半期実績の概要

### 売上高



### 営業利益



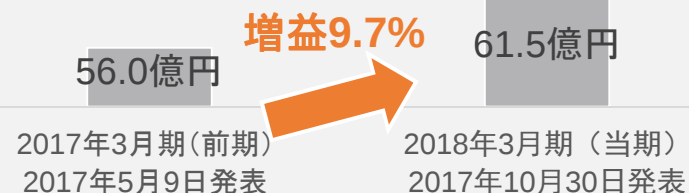
### 当期純利益



## 通期計画の概要

### 営業利益予想

計画修正 **あり**

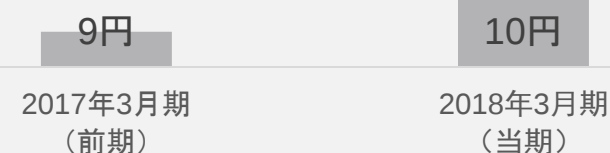


### 営業利益 進捗率

第2四半期進捗率 **52.8%**

### 配当予想

通期配当予想 **増配**



(注) 2017年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しておりますが、2018年3月期は株式併合を考慮せず配当予想を記しております。



# 2018年3月期 第2四半期 実績

~日本・アジアでの荷動き堅調 営業利益 前期比4割増~



# 2018年3月期 第2四半期 決算 サマリー

- 期初計画を上まわるペースで推移。
- アジアでの復調により大幅増収。オペレーションコスト削減で利益率向上。

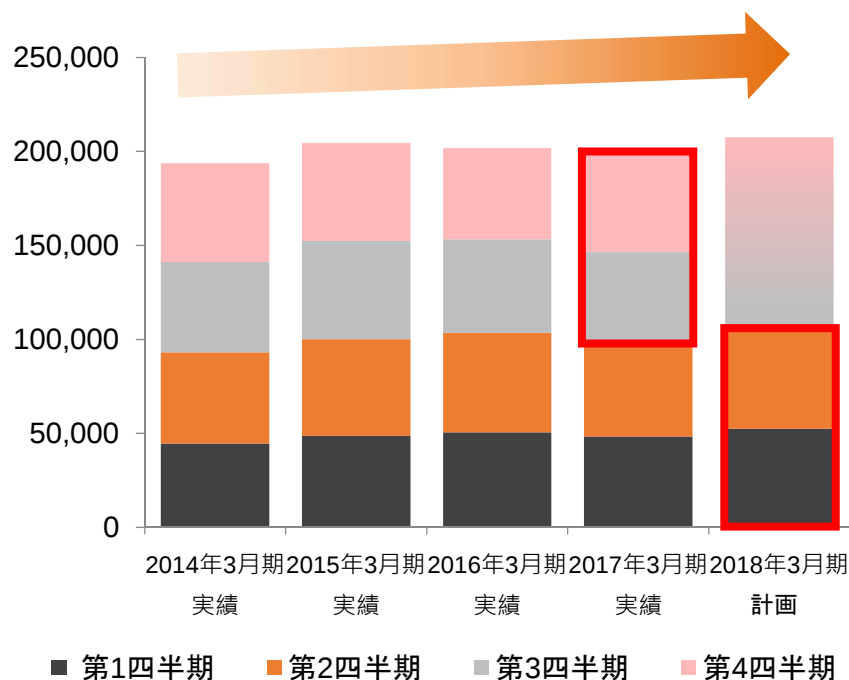
| (単位:百万円) | 2017年3月期<br>第2四半期 | 2018年3月期<br>第2四半期 |         |        |        |
|----------|-------------------|-------------------|---------|--------|--------|
|          | 実績                | 期初計画<br>(5月9日)    | 実績      | 計画比    | 前期比    |
| 売上高      | 96,744            | 103,500           | 107,735 | 104.1% | 111.4% |
| 営業利益     | 2,347             | 2,900             | 3,248   | 112.0% | 138.4% |
| 営業利益率    | 2.4%              | 2.8%              | 3.0%    | 0.2P改善 | 0.6P改善 |
| 経常利益     | 2,536             | 3,000             | 3,549   | 118.3% | 139.9% |
| 当期純利益    | 1,797             | 2,600             | 3,223   | 124.0% | 179.3% |

# 四半期別業績推移

- 2017年3月期の下期からの好調を2018年3月期も持続中。
- 自動車関連物流等の荷動きは、下期も堅調見通し。

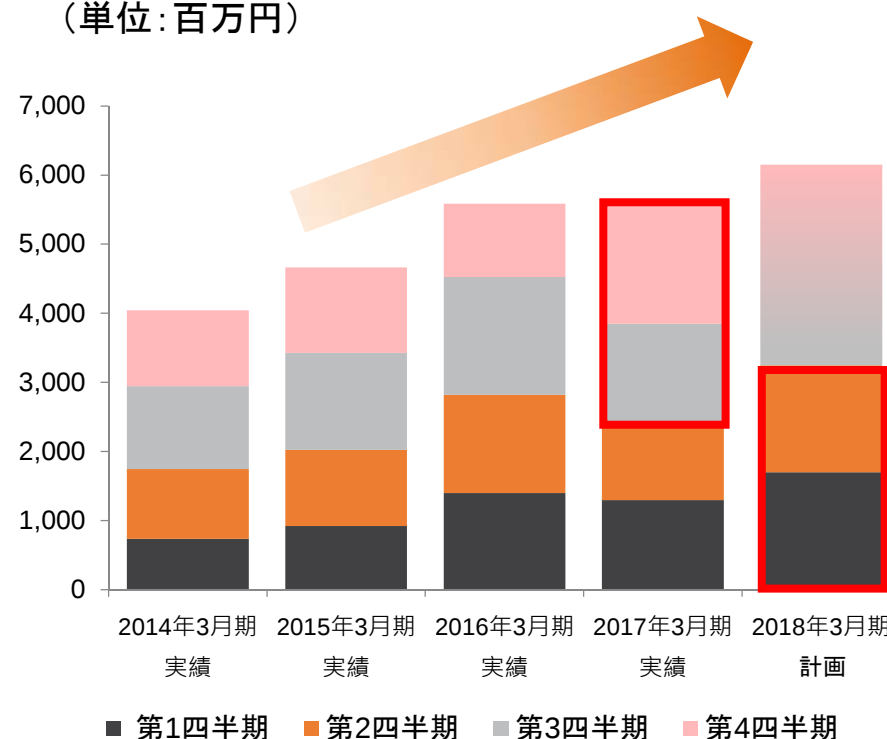
## 売上高

(単位: 百万円)



## 営業利益

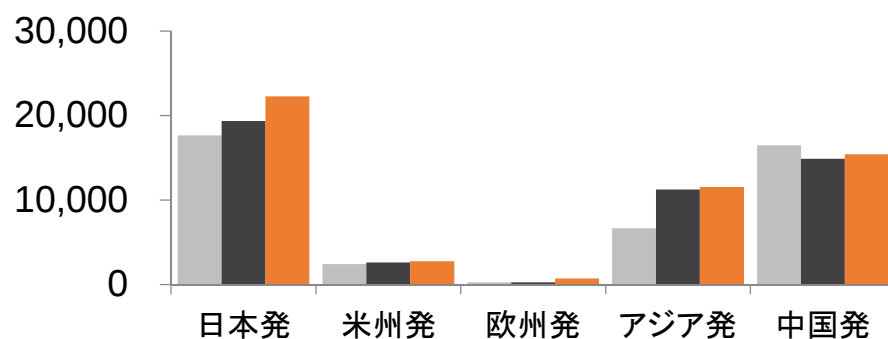
(単位: 百万円)



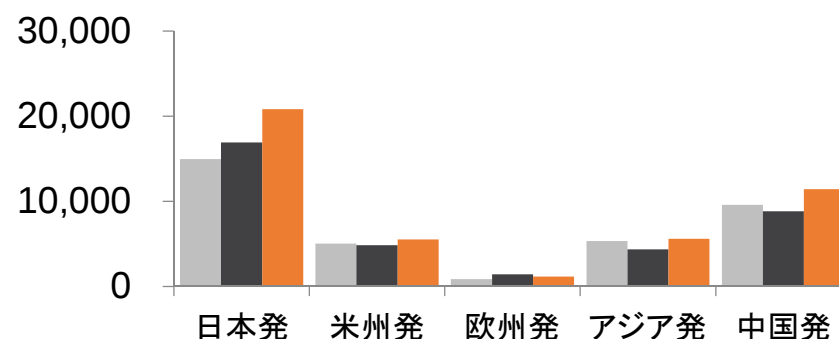
# 海上・航空の物量推移

■ 重点3分野を中心に、日本発着貨物の荷動きが活発。

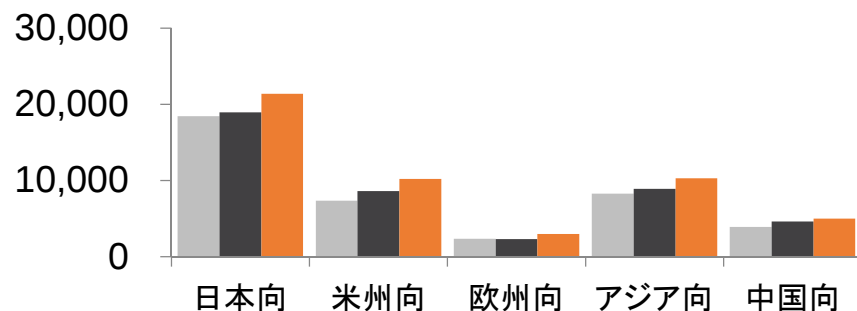
## 海上 輸出(TEU)



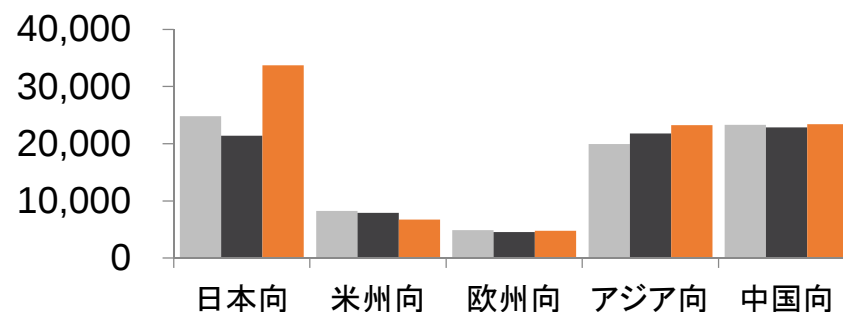
## 航空 輸出(TON)



## 海上 輸入(TEU)



## 航空 輸入(件)

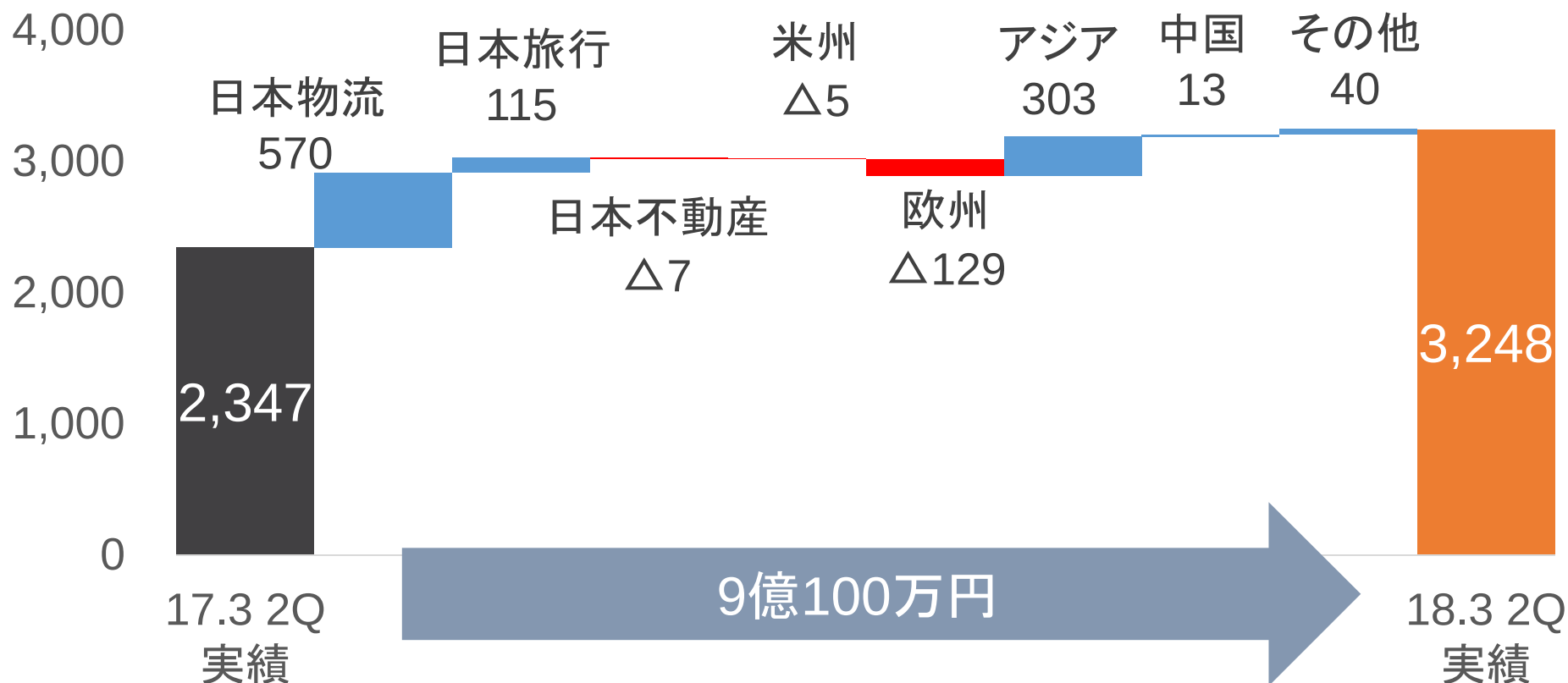


■ 2015年上期 ■ 2016年上期 ■ 2017年上期

# 2018年3月期 第2四半期営業利益の増減要因分析

- 日本・アジアを中心に4割増加。
- 欧州の落ち込みは、今後改善に向かう見込み。

(単位: 百万円)



# 営業利益の増減要因分析

|          |     | 2018年3月期<br>第2四半期 実績 | 要 因                             |
|----------|-----|----------------------|---------------------------------|
| (単位:百万円) |     | 前期比                  |                                 |
| 日本       | 物流  | 570                  | ターミナル集約によるコスト削減<br>日本発着貨物の取扱い増加 |
|          | 旅行  | 115                  | 業務渡航、ホールセールの高調                  |
|          | 不動産 | ▲ 7                  | 修繕工事等のスポット案件の高調                 |
|          | 小計  | 678                  |                                 |
| 海外       | 米州  | ▲ 5                  | メキシコ設備機械減少                      |
|          | 欧州  | ▲ 129                | 英国自動車高調もドイツ倉庫の反動減               |
|          | アジア | 303                  | 日本向け食品輸出の伸長<br>自動車域内物流の増加       |
|          | 中国  | 13                   | 電子部品などの取扱い拡大                    |
|          | 小計  | 182                  |                                 |



# 2018年3月期 計画

~通期計画を上方修正し、  
営業利益は過去最高を目指す~



# 2018年3月期 通期計画 サマリー

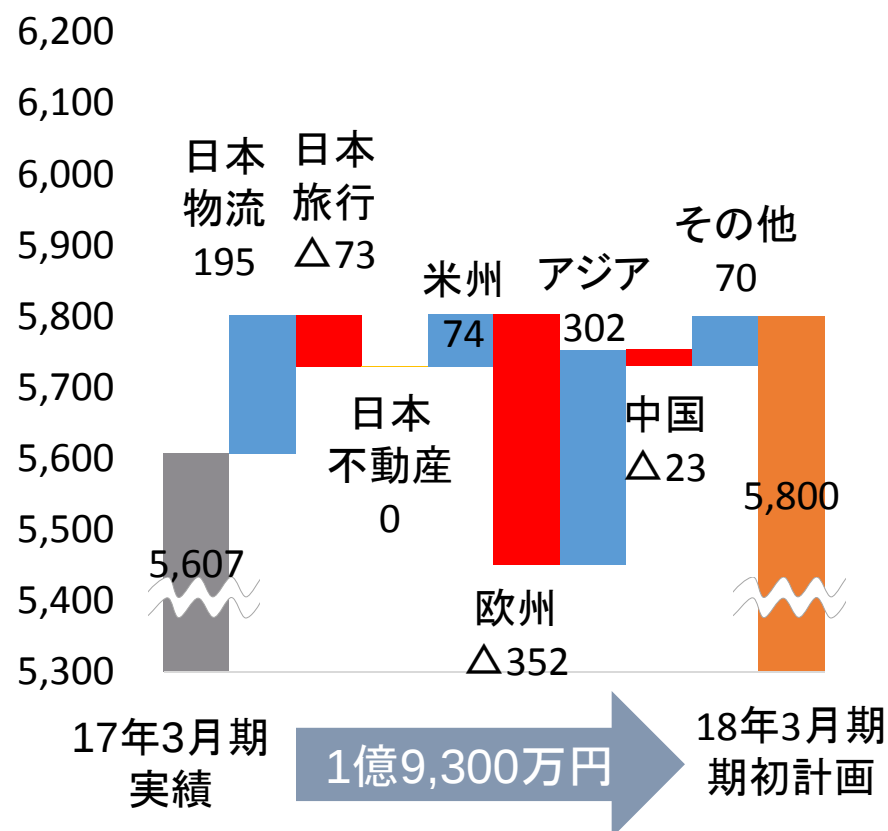
- 好調な荷動きを下支えに過去最高益を目指す。

|           | 2017年<br>3月期 | 2018年3月期       |                  |            |        |
|-----------|--------------|----------------|------------------|------------|--------|
|           | 実績           | 期初計画<br>(5月9日) | 修正計画<br>(10月30日) | 前年実績<br>増減 | 前期比    |
| (単位: 百万円) |              |                |                  |            |        |
| 売上高       | 201,209      | 207,000        | 213,000          | 11,791     | 105.9% |
| 営業利益      | 5,607        | 5,800          | 6,150            | 543        | 109.7% |
| 営業利益率     | 2.8%         | 2.8%           | 2.9%             | 0.1P改善     | 0.1P改善 |
| 経常利益      | 6,266        | 6,000          | 6,500            | 234        | 103.7% |
| 当期純利益     | 4,457        | 4,600          | 5,200            | 743        | 116.7% |

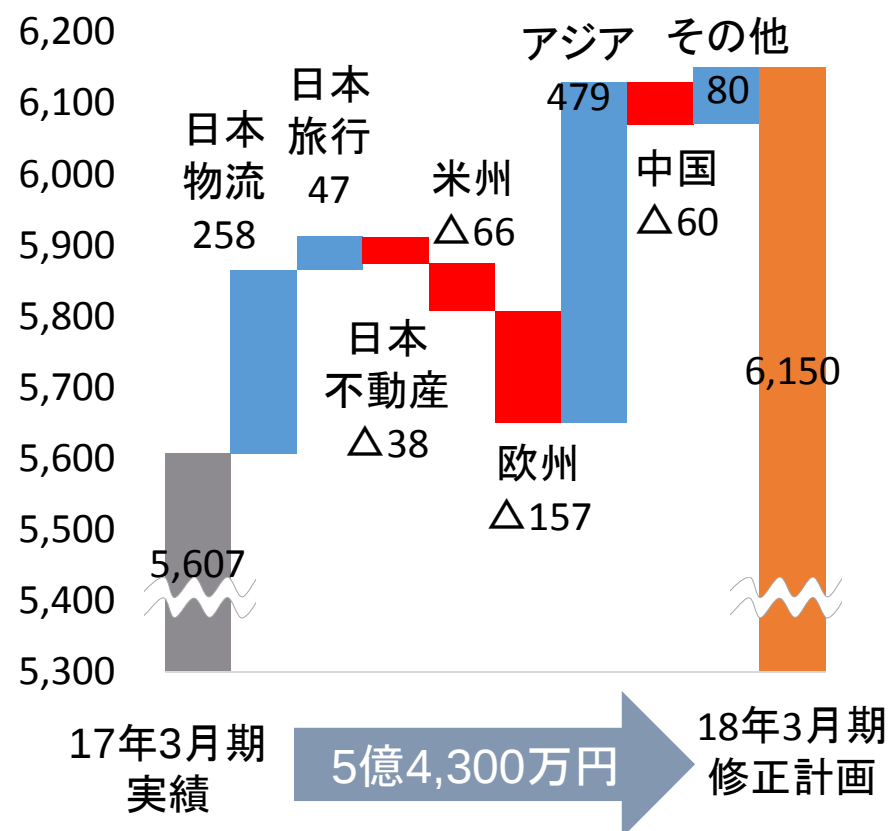
# 2018年3月期 地域別通期計画(営業利益)

■ 日本・アジアの好調を背景に、期初計画を上方修正。

(単位:百万円) 期初計画(2017.05.09)



(単位:百万円) 修正計画(2017.10.30)



# 2018年3月期 地域別通期計画(営業利益)

| (単位:百万円) | 2017年<br>3月期 | 2018年3月期       |                  |            |            |
|----------|--------------|----------------|------------------|------------|------------|
|          | 実績           | 期初計画<br>(5月9日) | 修正計画<br>(10月30日) | 期初計画<br>増減 | 前期実績<br>増減 |
| 日本物流     | 1,901        | 2,096          | 2,159            | 63         | 258        |
| 日本旅行     | 659          | 586            | 706              | 120        | 47         |
| 日本不動産    | 830          | 830            | 792              | ▲38        | ▲38        |
| 米 州      | 422          | 496            | 356              | ▲140       | ▲66        |
| 欧 州      | 468          | 116            | 311              | 195        | ▲157       |
| アジア      | 686          | 988            | 1,165            | 177        | 479        |
| 中 国      | 636          | 613            | 576              | ▲37        | ▲60        |

# 2018年3月期 通期計画のポイント

## 計画修正 の背景

|     |                                                                  |
|-----|------------------------------------------------------------------|
| 日本  | 自動車関連の輸出入取扱い増加<br>設備機械、電子デバイスを中心とした輸出取扱い増加<br>旅行業では業務渡航・ホールセール増加 |
| 米州  | メキシコ設備機械減少                                                       |
| 欧州  | ミルクラン事業、倉庫事業好調に推移                                                |
| アジア | 引き続き域内物流が好調に推移                                                   |
| 中国  | 物量増加も仕入れコスト高騰化懸念                                                 |

2018年3月期の為替想定レート:

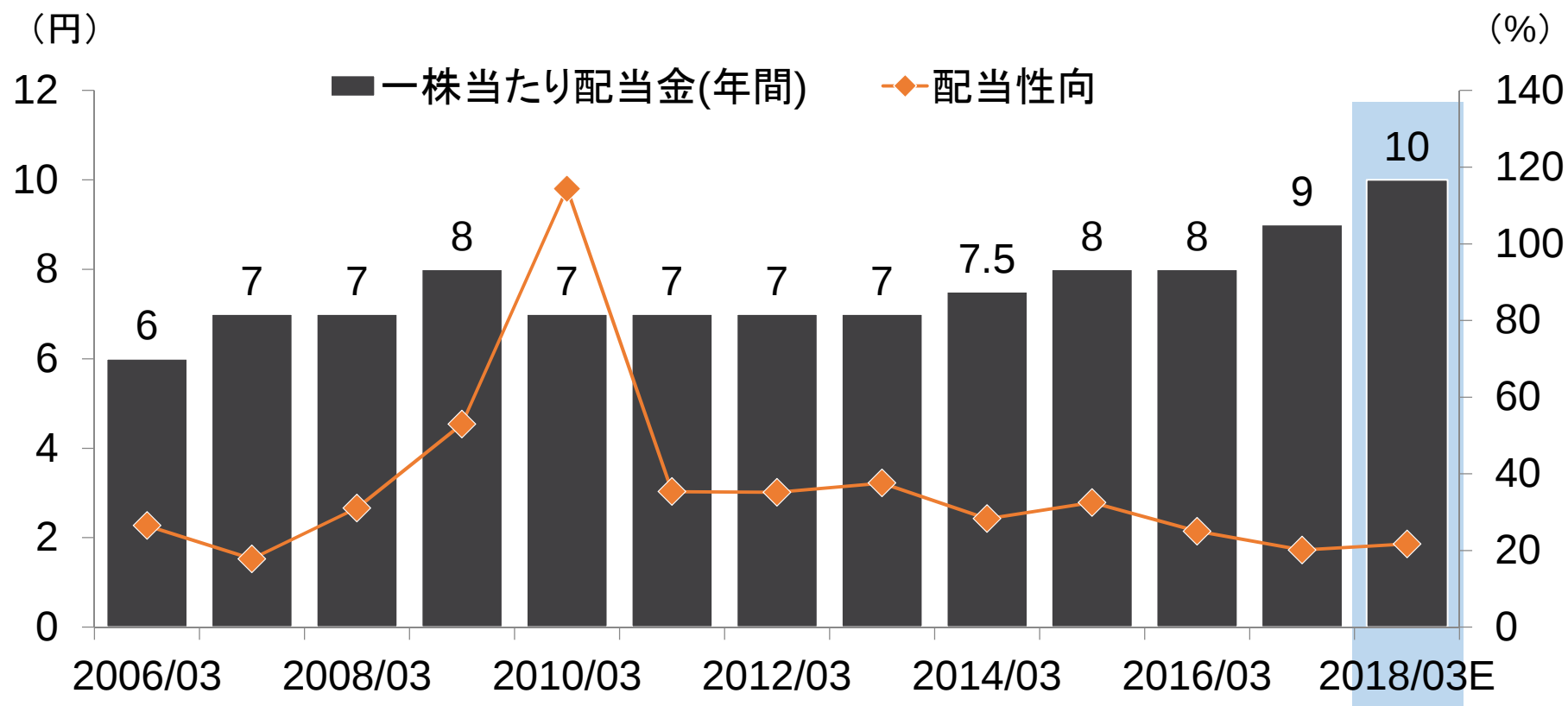
USD=¥113.16、EUR=¥131.76、GBP=¥149.43、THB=¥3.41、CNY=¥17.05

【為替感応度】

米ドル、ユーロは1円の変動で、売上高約550百万円、営業利益約20百万円の影響

# 配当政策

■ 株主への利益還元の充実に努め、2018年3月期は1円増配の10円を見込む。



(注) 2017年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しておりますが、2018年3月期は株式併合を考慮せず配当予想を記しております。

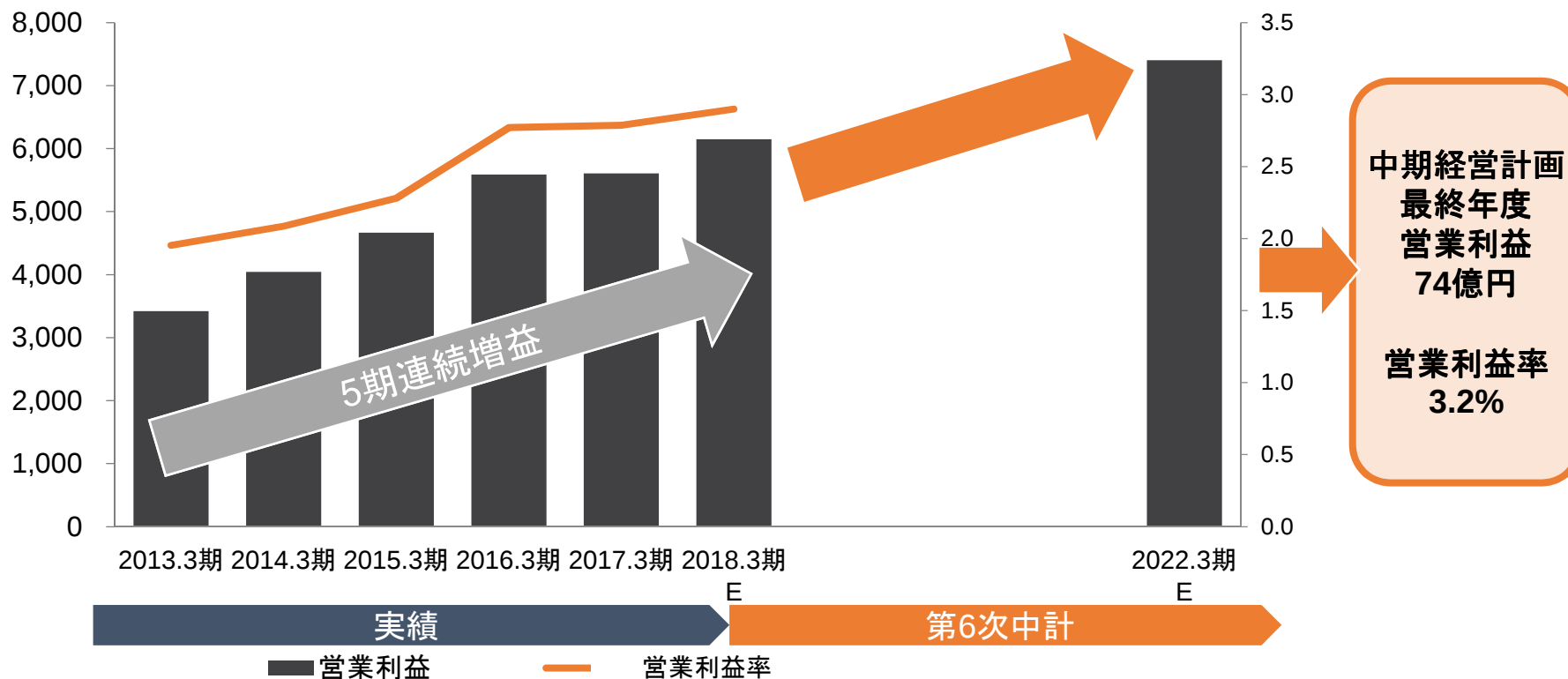
増配予定

# 中期経営計画の早期達成を目指す

- 堅調な外部環境に加え、コスト競争力強化の取り組みによって5期連続増益へ。
- 成長スピードを維持し、営業利益74億円の早期達成を目指す。

(単位: 百万円)

## 営業利益と営業利益率の推移



# まとめ

## 第6次中期経営計画は好発進 ～ 営業利益 5期連続増益を目指す ～

第2四半期 実績  
前期比増収・増益

2018年3月期通期計画  
前期比増収・増益

中期的な取り組み

日本・アジアでの  
荷動き堅調  
営業利益  
前期比4割増

通期計画を  
上方修正し、  
営業利益は  
過去最高を目指す

成長スピードを  
維持し、  
中期経営計画の  
早期達成を目指す



# 自動車関連物流

～ノウハウ・経験・組織を武器に、更なる拡大へ～



# 中期経営計画の達成に向けて

## ■ 目標達成に向けた地域別施策。

|     | ターゲット                  | 施策                                |
|-----|------------------------|-----------------------------------|
| 日本  | 新規顧客開拓                 | 培った輸送ノウハウを武器に<br>他社メーカーへの販路拡大     |
| 米州  | 倉庫業務の拡大                | 研究開発品の検品・梱包等、<br>付加価値作業の受注拡大      |
| 欧州  | 非日系部品メーカーの<br>新規開拓     | ミルクラン業務から得た情報を基に<br>ローカル企業へのアプローチ |
| アジア | 域内物流網の拡充               | 自社開発の物流管理システムを<br>活用した囲い込み        |
| 中国  | グローバルアカウント各社への<br>重点営業 | 各国の顧客情報を基にした<br>取りこぼし顧客へのアプローチ    |

# 見通しに関する注意事項

---

本資料には、当社グループの将来における売上高・利益等の業績に係る計画や見通しが含まれております。

これらは、当社グループが現時点にて把握、入手可能な情報からの判断および想定に基づく見通しを前提としており、実際の業績等は大きく異なる場合があることを予めご了承下さい。